

明日22日から8月23日まで、33日間の夏休みに入ります。

さて、1学期を振り返ってみると、様々な行事や取り組みがありました。

生徒が主体の生徒会活動や委員会活動、各学年の校外学習も大きな行事でした。1学期の終業式の私からの言葉として、学校生活での活動を通して、みなさんのが1学期の間で、大きく成長したところをお伝えしたいと思います。

まず、3年生。

3年生は、めざす生徒像「あ！かもがわ」についての行動指針を話し合い、修学旅行期間中に、めざす生徒像達成に向けた行動にチャレンジしました。修学旅行の間は、その行動ができたかどうかを振り返り、また、学校に帰ってからも、その行動指針を元に生活をしました。

また、そのことを昨日の修学旅行報告会にて報告し、次は、1・2年生にもめざす生徒像達成の取り組みを広げようとしてくれています。そして、この取り組みにより3年生の学年内の信頼関係もより強くなっていると生徒会長からの言葉がありました。このことは、これまでの鴨川中学校の取り組みの中のとても大きな一歩だと思います。リーダーというのは、まとめるだけが仕事ではありません。その集団の中で、一番弱い立場の人の意見を吸い上げ、誰一人と取り残すことなく、やる気にさせ、一緒に成長することができる人のことを言います。3年生の取り組みは、学校を変えていくだけでなく、自分たちも成長できる、3年生にふさわしい取り組みであったと思います。

次に、2年生。

2年生は、1学期の間、授業への取り組み姿が格段によくなりました。授業をされる先生の話を真剣に聞きたり、グループでの話し合い活動を通じて、学習内容の理解がより深くなったりと、学習に向き合う姿がすばらしく成長したと思います。

また、校外行事を通じてのグループ活動や地域探究活動でのプレゼンやチラシの作成等、2年生の強みである表現力を使っての学習にしっかりと取り組めたと思います。また、部活動でのリーダーとしての活動も始まり、これらを通して大きく成長した人もたくさんいます。

2学期からは、学校を引っ張っていく立場になります。よろしくお願ひします。

そして、最後に1年生。

1年生は、初めての中学校生活で、小学校とは違う生活に、最初は戸惑いもあったかもしれません。しかし、1年生のまじめで一生懸命な姿勢は、学校生活で行うどの学習活動にも、プラスに働いたと思います。クラスの中では、毎日の自学ノートや鴨ライフなどの提出物100%が続いていると聞いています。このことは、1年生の強みです。こつこつと努力ができるということです。また、めざす生徒像「あ！かもがわ」の大元であるあ「あいさつのできる生徒」の項目に、一番一生懸命取り組んだのが一年生だったと思います。部活動内や、授業での姿勢にもつながり、ひいては、良い評価にもつながっていると思います。2学期もぜひその強みを生かして頑張ってほしいと思います。

この夏休みは、みなさん一人一人に33日がゆだねられます。

そして、その中で、部活動、登校日、3年生は高校体験もあります。1学期での成長した力が、試されるときです。この夏休みをどう過ごすのか、自らの目標や課題に向け、自分で考え、計画を立て、行動し、時には自分に厳しく、場合によっては軌道修正しながら、楽しく、達成感のある生活にしてください。

最後に、8月24日(木)の2学期始業式には、皆さん全員が元気に登校してくれることを願っています。以上で終業式の式辞(挨拶)とします。